

【第 35 回広陵町ごみ処理町民会議 議事概要】

日 時	令和 6 年 3 月 1 5 日（金） 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0	
場 所	リレーセンター広陵 3 階 研修室（大）	
議事内容	（1）提言書（案）について	
- 開会 -		
事務局から説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大字区長の交代について</li> <li>・ 委員の欠席について</li> </ul>	
鍵谷会長あいさつ	<p>前回の会議にて指摘があった部分を見直しながら意見をいただきたい。特に誤字脱字など、慎重にチェックをして、来週あたりに町長へ提言書を提出したい。</p>	
事務局による資料確認		
事務局から説明	<p>事前に送付している資料（【資料 5 - 2】）に訂正があったため、差し替え願う。</p> <p>以後の進行については、ごみ処理町民会議設置規程第 8 条第 1 項の規定で、議長は会長に務めていただく。</p>	
<b>【議事】</b>		
（1）提言書（案）について		
発信者	回答者	
<p>●議長</p> <p>事務局から議事（1）提言書（案）について説明願う。</p>	<p>○事務局</p> <p>前回会議で委員から意見をいただき、修正した部分について説明する。</p> <p>① 提言書本編「1. はじめに」について、ごみの減量化や分別排出に取り組んできた結果、どの程度の成果が出たのか具体的に示すよう指摘を受けた部分については、提言書資料</p>	

	<p>編【資料9-1】「クリーンセンター広陵操業15年間のごみ搬入量及び人口の推移」と【資料9-2】「県内市町村との比較」を新たに追加することで提示する。</p> <p>② 提言書資料編【資料4】「旧協定書」から【資料5】「新協定書」へと協定の再締結があったことについて、見直しを行った点を示すよう指摘を受けた部分については、【資料5-2】「新旧対照表（【資料5-1 新協定書】と【資料4 旧協定書】の変更点について）」を新たに追加することで提示する。</p> <p>③ 令和5年12月議会にて、当時の担当部長が跡地利用検討委員会の発足を断定しているような答弁を行っていたかどうかの真偽の確認については、議会議事録を確認したところ、断定している表現ではなかったことを報告する。</p> <p>また、前回示した提言書（案）について、意見があれば、2月9日までに事務局へお知らせするように委員へお願いをしたが、期限までに意見がなかったことを報告する。</p>
<p>●議長 前回指摘のあった部分について、資料を追加する形で対応した。 委員から意見はあるか。</p>	<p>○委員一同 意見なし。</p>
	<p>○事務局 今後について3点連絡したい。</p> <p>① 本日お示ししている提言書については、会議終了後、事務局にて再度校正を行い、後日町長へ会長と副会長の手によって渡していただいた後、委員へ提言書を郵送する。</p> <p>② リレーセンターの解体費用についての詳細な金額は、現時点では判明していないため、後日提言書を送付する際に同封する。</p> <p>③ 今後の跡地利用の検討の場については、「（仮称）リレーセ</p>

	<p>ンター広陵跡地利用検討委員会」を立ち上げるが、その際は、現町民会議の委員へ参加を依頼する可能性があるため、その節はよろしくお願いしたい。</p>
<p>●議長 今の説明に対して、委員から質問はあるか。</p>	<p>○委員一同 意見なし。</p>
<p>副会長あいさつ</p>	<p>本日がごみ処理町民会議の最後の日となるが、後日の提言書の提出をもって町民会議の役割は完了する。長期間に渡り、協議していただき感謝する。</p> <p>跡地活用については、新たな組織で将来の費用対効果などを考えて、町民から評価される結果を祈る。</p>
<p>町長あいさつ</p>	<p>町民会議は、本来、15年の操業期間を終え、新たに施設を建設するための組織であったが、広域への参加が決定したことで、新施設の建設が不要となったため、跡地利用の検討へと目的を変更し、今日まで続けていただいた。</p> <p>天理市でのごみ処理は、令和7年5月が本格稼働であり、建設は順調に進んでいるが、安堵町にて準備中のごみ中継施設については、敷地造成の関係で計画が少し遅れているが、天理市の施設の稼働時期には間に合うように聞いている。</p> <p>提言書の中身については、後日、会長と副会長から改めて伺いたいと思う。</p> <p>広陵町のごみ処理の歴史を振り返ると、様々な出来事があり、私自身も広陵町職員時代を経て、現在町長として、ずっと見聞し、関わってきた。ごみ処理は、本当に地域住民のお陰で成り立っている。</p> <p>粗大ごみとリサイクルごみについては、本町にて安堵町の分も含めて天理市の施設へ搬入するための積み替えを行うため、引き続きご協力をお願いしたいと思う。</p> <p>跡地については、町民会議で様々な議論をしていただき、まとめていただいた。町民にとって真に有用なものになるようにしっかり考えていかないといけない。</p> <p>今後も引き続きご協力をいただきますようお願い申し上げ、御礼し、感謝申し上げます。</p>

議長あいさつ

本日が最終回ということだが、初参加の方もおられるため、自身のことについて、説明する。

元々放射線の専門家であったが、廃棄物の世界に入った。昔のごみ焼却場は、ごみがよく燃えすぎて、逆に燃やせないという状況であった。それならばいっそのこと燃料にしてしまおうという発想でごみの燃料化を進めた。それから、ダイオキシン問題やリサイクルなどごみを取り巻く事情に対応しながら、今日まで来た。

町民会議の提言書は、町民のみなさんの意見を聞ける素晴らしい制度である。これからも町民とコミュニケーションをとりながら、こういった組織を大事にしていてもらいたい。

長期間、ありがとうございました。

－写真撮影－

－閉会－